

廃食油回収に関するアンケート結果（家庭用）

○廃食油回収に関するアンケート(家庭用)は、2005年11月17日を×日として、総配布数 3390 枚に対し、22.6%にあたる計 766 枚を回収した。

○単回答や複数回、自由回答と形式が異なる為、設問に合せ、アンケート集計の手法を別紙入力規則に従い集計した。

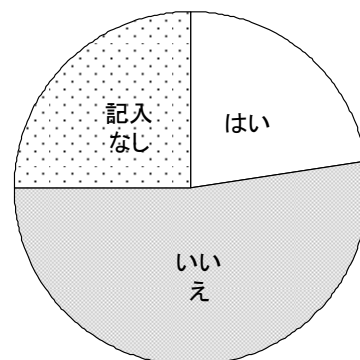
設問 BDF(バイオディーゼル燃料)を御存知でしたか？

回答選択肢 「はい」・「いいえ」の二択

○回収用紙の約 75%にあたる 574 枚が有効回答、「はい」172、「いいえ」402 の回答が得られた。

○記入なしが全体の 25%にあたる 192 枚に達したのは、質問用紙の様式設定で、通し番号が無かったことと、一行スペースでの設問であった為見逃される傾向があったものと思われる。

BDF の認知について	
母数=回収枚数総数	766
はい	172
いいえ	402
記入なし	192



結果

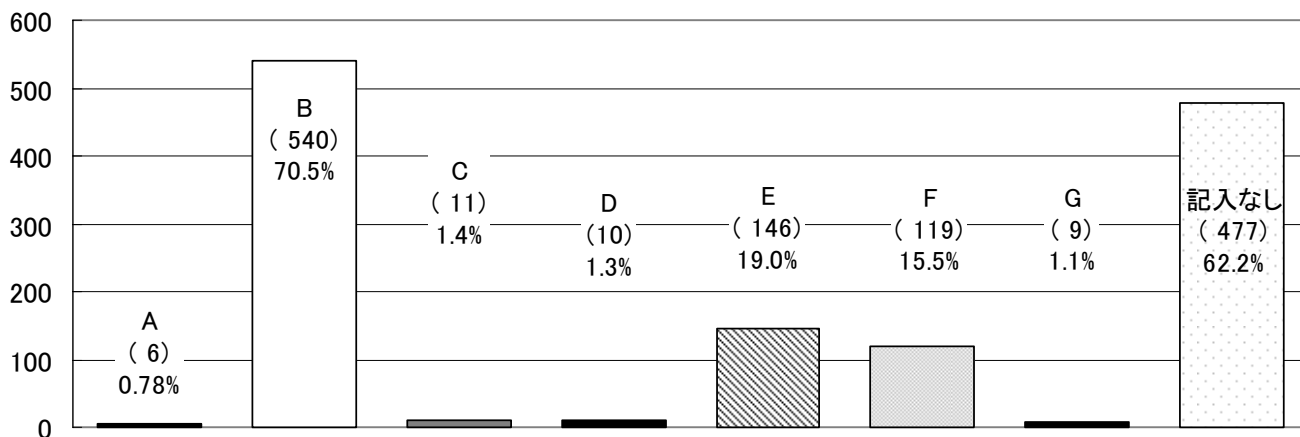
ここではバイオマスの認知度を探る問を設けました。ここでバイオマスの中の BDF の存在を知っている住民は約 22.5%と言う結果が出ました。設問の各場所が悪かったということもあってか、設問に気づかずに未記入という枚数も多くありましたが、「菜の花エコプロジェクトネットワーク」が全国的な活動を展開しているが、いまだ BDF の認知度は低いような気がする。

設問 1 廃食油について

1-①あなたの家庭での廃食油の処理方法は？(当てはまる全てに○印)

回答選択肢 A・B・C・D・E・F・G の複数回答

○有効回答枚数 762 枚に非有効回答数 4 枚と高い回答率が得られた。単数回答枚数は 687 枚、複数回答 75 枚で、総処理方法の回答数の選択は 841 件。各選択肢は回収数の 766 枚に対する相関値として表示した。



廃食油の処理法	母数=回収枚数総数	766	%
A 地区や団地で回収している	6		0.78%
B 固めてもしくは新聞に吸わせて燃えるゴミとして出している	540		70.50%
C 下水道に流している	11		1.44%
D 新聞紙に吸わせて家庭で焼いている	10		1.31%
E 使い切るようにしているので廃油は出ない	146		19.06%
F 油はほとんど使わない	119		15.54%
G その他、選択された意見に関してのコメント	9		1.17%
記入なし	477		62.2%

結果

廃油の回収について住民が各家庭で出る廃油をどのように処理しているのか聞く問いを設けました。約 70.5%の 540 世帯が家庭は固めるもしくは新聞にすわせて燃えるゴミへ題していると言う結果が出ました。やはり、現在、過程で排出される食用油の多くはゴミとして出されているということがわかった。

そのほかには、「使い切るようにしている」や「油はほとんど使わない」など、揚げ物やてんぷらはスーパーや大型量販店買う傾向があり、油の使用は危険であるや後始末が面倒なので利用は控えていると言ったような意見があり、家庭では揚げ物をする習慣が減ってきているようだ。

設問

1 廃食油について

1-② ①でA(回収している)と答えられた方に、その目的はなんですか。

回答選択肢

A・B・C・D

回答母数は、1-①でAと回答した方(6名)のみの設問であるが、家庭規模での循環サイクルを持つ方や、その他の理由により回答を行った方が 32 名いた。個人的に BDF を精製しているか、石鹸を作っているものと、設問の意図を汲んでいない非有効回答が混じっているものと思われる。全体回収の 766 からみたら、誤差として処置できる範囲の回答ではあるが、地区・業者が回収しており BDF にしている人が 1 件・BDF にしている人が 6 件あることを示す可能性もあるため、回答数のすべて、以下表にて添付した。

1-②に回答した設問	1-②に回答 母数=32	1-①でAと回答 母数=6
A BDF にしている	6	1
B 石鹼にしている	9	3
C 何に使っているかわからない	15	0
D その他・選択された意見に関してのコメント	2	0
記入なし	-	2

設問

1 廃食油について

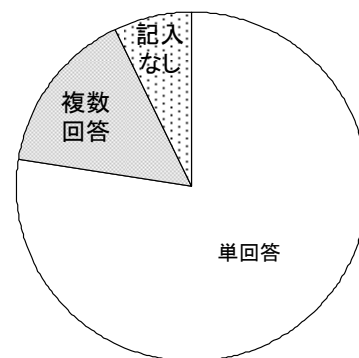
1-③廃食油を回収するとしたら回収拠点はどうな場所が良いでしょうか？

回答選択肢

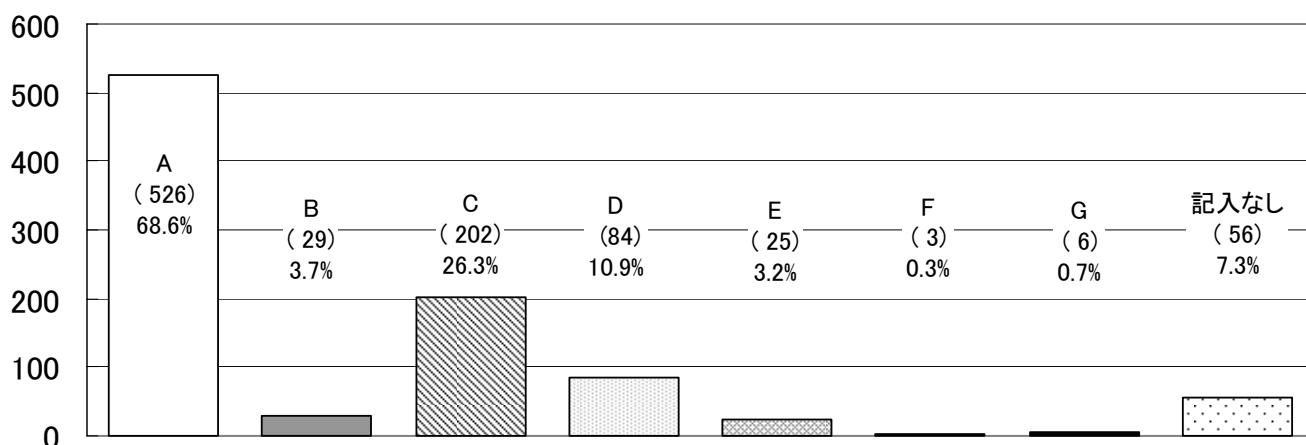
A・B・C・D・E・F・G の複数回答

- 有効回答枚数 710、非有効枚数 56。単回答と複数回答が得られる。
- 一箇所だけでなく複数の場所を希望している方が多い傾向が見られた。

回収拠点について		
母数＝回収枚数総数		766
単回答		593
複数回答		117
記入なし		56



- 有効回答枚数 710 枚に非有効回答数 56 枚と高い回答率が得られた。単数回答枚数は 593 枚、複数回答 117 枚で、総処理方法の回答数の選択は 931 件として処理。各選択肢は回収数の 766 枚に対する相関値として表示した。



回収拠点について			
母数＝回収枚数総数		766	%
A	資源ごみ回収の拠点	526	68.67%
B	小・中学校などの学校、各種教育機関	29	3.79%
C	スーパーなどの商店	202	26.37%
D	ガソリンスタンド	84	10.97%
E	有志宅による拠点での回収	25	3.26%
F	A～D の組み合わせ	3	0.39%
G	その他・コメント	6	0.78%
	記入なし	56	7.31%

結果

ここでは実際に廃油を回収することになったときにどのような場所を回収拠点にすべきかと言う問を設けてみた。

最も多かったのが A の「資源ごみの回収拠点」であった、ついで C の「スーパーなどの商店」D「ガソリンスタンド」という結果がでた。やはり、日ごろ調理やゴミ出しをしているのが主婦ということもあり、毎日の生活スタイル、ゴミ出し、買い物、の中でついでに行える範囲での回収拠点がふさわしいという結果が出た。そのほかには車に乗る家庭では給油の際に廃油と BDF を交換したいという考えがあつてかガソリンスタンドという回答もあつた。

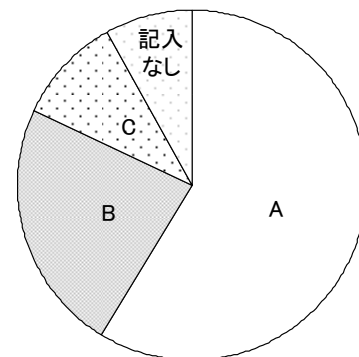
自由回答欄には回収拠点の他の資源とあわせて回収するときの安全性、汚れに対する心配が上げられている。

設問 2、BDFについて
2-①環境汚染物質が出ないBDF(バイオディーゼル燃料)は、化石燃料(軽油)の代替燃料として普及すると思いますか？

回答選択肢 A・B・C

○ 有効回答枚数 704 枚に非有効回答数 62 枚と高い回答率が得られた。

BDF 普及について	
母数=回収枚数総数	766
A 普及するとおもう	449
B 普及しないとおもう	178
C その他、選択された意見についてのコメント	77
記入なし	62



結果

ここでは、これから BDF の利用が普及するかどうかということを知ってみたい。

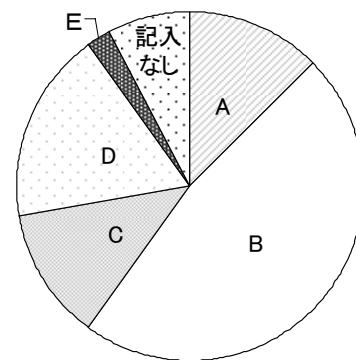
化石燃料の埋蔵量の減少、地球温暖化、京都議定書の発効等の情勢の変化、各企業の環境保全の活動、環境配慮をした製品の開発、環境問題を取り上げた愛・地球博の開催等もあり環境にやさしいエネルギーが普及すると考えている人たちは 449 世帯と全体の回答数の約 58% と多い結果となった。自由回答欄にはもっと PR をすべきだという意見や、消費者は安いものを選ぶので現在の軽油よりも価格を安価であれば利用する。といったような意見がよせられた。

また、一般の乗用車はディーゼル燃料車からガソリン車へ替えているので利用は減るのではないかとする意見も出ました。これは、最近の NOx、PM 法や中長期、新中長期 NOx、PM 法の兼ね合いや首都圏、関西地域、また一部の中部地域で行われているディーゼル車の進入禁止等の法制度もあり、ディーゼル車の利用台数が減るであろうという見解をしめした回答もあった。

設問 2、BDFについて
2-②BDFを使用したいと思いますか？

回答選択肢 A・B・C・D・E

BDF を使用したいか	
母数=回収枚数総数	766
A 是非使用したい	96
B 検討する	363
C 使用するつもりはない	95
D 車を使わない	135
E その他選択された事へのコメント	17
記入なし	60



結果

ここでは、実際に住民の皆さんが BDF を利用したいかどうかを知ってみたい。

BDF の使用を検討したい回答したのは 363 名で 47.3% の回答がありました。そのほかにはぜひ使用したいと回答したのもあわせると 60% にもなる。このことから、実際に BDF が生産され始めたら利用者が増えることが予測される。

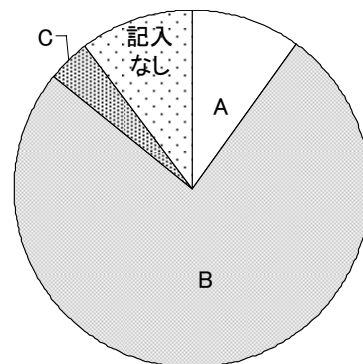
自由回答欄には、ガソリン車しか利用していないのでディーゼル燃料は必要ないといった意見や、ヨーロッパではディーゼル車が走っているのに、なぜ日本ではディーゼル車が悪者のように言われているのかわからない。ヨーロッパのほうが環境基準は厳しいはずなのに。という意見が出されました。

設問 2、BDFについて

2-③現在課税されていないBDFに今後軽油取引税が課せられていくことについて
どのように思われますか。

回答選択肢 A・B・C

取引税について		
	母数=回収枚数総数	766
A	課税されるべき	76
B	課税無し	582
C	その他	30
	記入なし	78



結果

ここでは、現在、BDF を利用するときには 100%の利用（ニートという）は軽油取引税は課税されませんが、少量でも軽油と混合すれば軽油取引税が課税される。ここでは、混合することによって軽油取引税が課税されることについて意見を聞いた。

課税するべきではないという意見が大半を占め、582 件、76%という結果となった。やはり、環境保護、二酸化炭素を減らすためには税制優遇を行い、消費傾向を変える必要があるのではないだろうか。

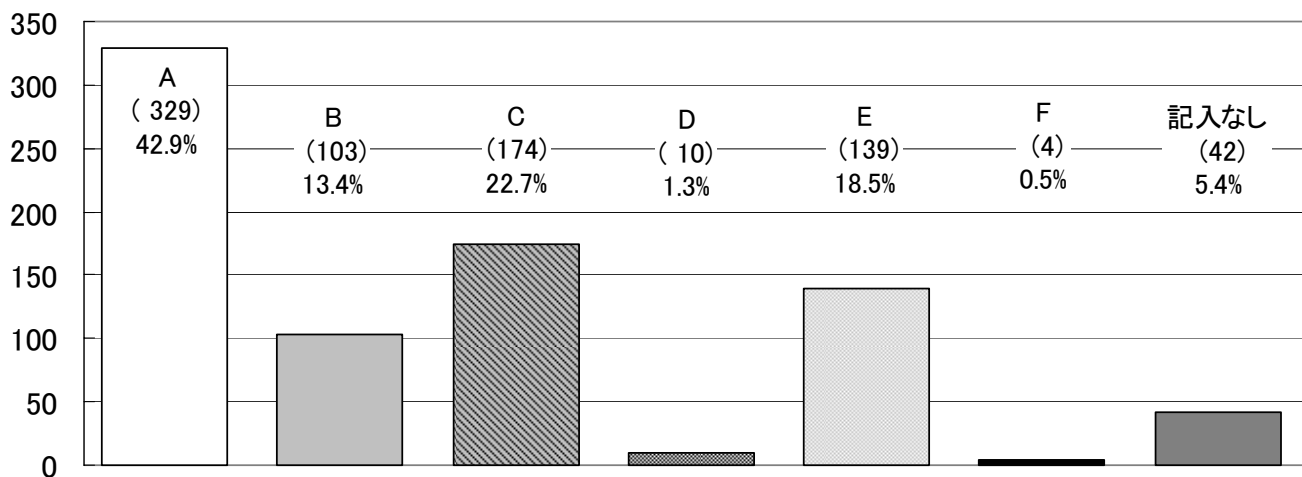
設問

3、活動協力について

3-①廃食油回収・BDF 精製事業に関して協力いただけますか？

回答選択肢

A・B・C・D・E・F



活動協力	母数=回収枚数総数	766	%
A 廃油の提供に協力できる	329	42.95%	
B 廃油の回収に協力できる	103	13.45%	
C なんともいえない	174	22.72%	
D 協力できない	10	1.31%	
E 廃食油は出ない	139	18.15%	
F その他選択された意見にかんしてのコメント	4	0.52%	
記入なし	42	5.48%	

結果

ここでは、実際に廃油回収活動を展開することとして、地域住民の皆さんがどのような協力をしていただけるかという内容で意見を聞いてみた。

回答の中で一番多かったのが「廃食用油の提供に協力できる」で 392 件 43%が回答した。ついで多かったのが C の「なんともいえない」 174 件 22.7%という結果になった。B の回収に協力できると回答した住民は 103 件 13.4%で「ゴミの減量に役立つのなら」といった意見や「手伝ってもいいが手伝いやすい回収拠点を設けてほしい」や「少し手間をかけるだけで地球が守れるならやる価値があると思う」といった意見が出される反面、「廃油が出ないので協力したくともできない」や「協力できるかどうかは回収方法による」といった意見が出されました。

廃食油回収に関するアンケート（業者用）

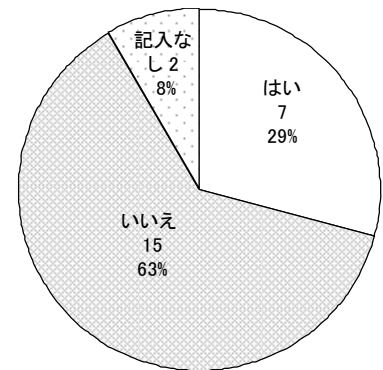
- 廃食油回収に関するアンケート(業者用)は、同年出版のタウンページより無作為に抽出した 100 件を対象にアンケートを行った。
- 2005 年 11 月 17 日を×日として、総配布数 100 枚に対し、有効回答として 12%にあたる 12 枚を回収した。
- アンケートの回収率が低かった理由として、店舗の閉鎖・移転などが多かった事など、送付先の選択に際して問題があったと思われる。
- 有効な回収率が低かったため、港区民主商工会に依頼し、個別店舗訪問により、12 枚のアンケートを回収し、総 24 枚で集計を行った。
- 単回答や複数回、自由回答と形式が異なる為、設問に合せ、アンケート集計の手法を別紙入力規則に従い集計した。

設問 BDF(バイオディーゼル燃料)を御存知でしたか？

回答選択肢 「はい」・「いいえ」の二択

○回収用紙の約 92%にあたる 22 枚が有効回答、「はい」7、「いいえ」15 の回答が得られた。

BDF の認知について	
母数 = 回収枚数総数	24
はい	7
いいえ	15
記入なし	2

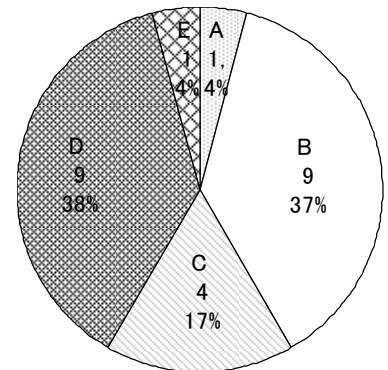


1 廃食油について

① あなたの事業所での廃食油の処理方法は？

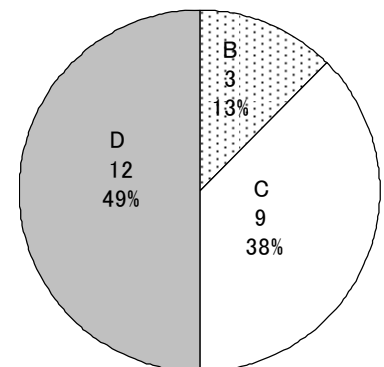
○回収用紙の約 100%にあたる 24 枚が有効回答が得られた。

A 地区で回収している	1
B 業者に回収してもらっている	9
C 下水道に流している	4
D 固めて、もしくは新聞に吸わせて燃えるゴミとして出している。	9
E その他、選択された意見に関してのコメント	1



② ①で A、B(回収している)と答えられた方に。回収の目的はなんですか。

A BDF にしている	0
B 石鹼にしている	3
C 何に使っているかわからない	9
D その他・選択された意見に関してのコメント	12



③ 一月にどれほどの廃油が出ますか？ L/月

○油を使用すると答えた事業所は有効回収件数全体の75%にあたる、18件でそのうち最高使用者は月約300Lの使用量があった。
○サンプル数が24件と少数なため、右表で表す。

分類	事業者数
1～10L	6
10～50L	7
50～100L	2
100～150L	2
それ以上L	1

③ 廃食油の処理に月いくらを経費をかけていますか？円/月

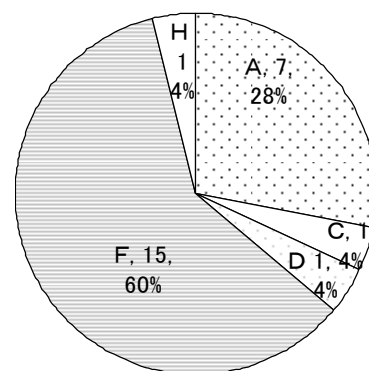
○事業所によって、経費を把握しているところと把握していないところとばらつきがみられた。
○経費は最小200円から、最大7500円とばらつきが見られた。
○サンプル数が15件と少数なため、右表で表す。

分類	事業所数
0	8
1～999	2
1000～2000	2
1999～3000	2
3000以上	1

④ 廃食油を回収するとしたら回収拠点はどうのような場所が良いでしょうか？

○F、回収に来て欲しいとの回答が目立つが、資源ゴミ回収の場所という選択肢も見られる。

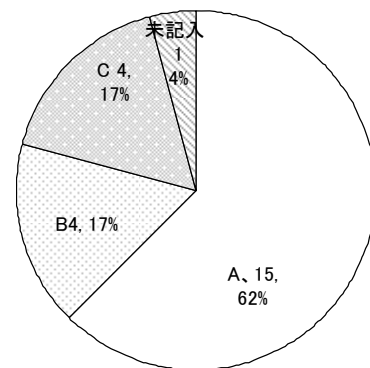
A 資源ゴミ回収の拠点	7
B 小・中学校などの学校、各種教育機関	0
C スーパーなどの商店	1
D ガソリンスタンド	1
E 有志宅による拠点での回収	0
F 回収に来て欲しい	15
G A～Dを組み合わせる	0
H その他、選択された意見に関してのコメント	1



1、BDFについて

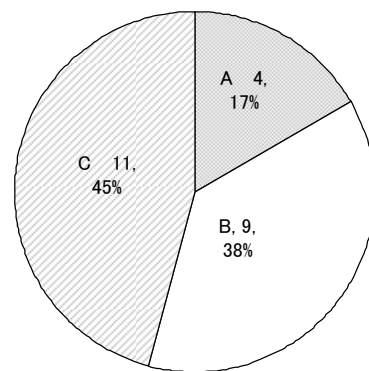
① 環境汚染物質が出ないBDF(バイオディーゼル燃料)は、化石燃料(軽油)の代替燃料として普及すると思いますか？

A、普及すると思う	15
B、普及しないと思う	4
C、その他選択された意見に関してのコメント	4
未記入	1



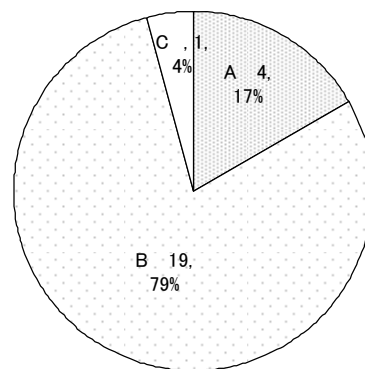
② BDFはディーゼル車で軽油と同様に使えますが、あなたはBDFを使用したいと思いますか？

A 是非使用したい	4
B 検討する	9
C 使用するつもりはない	11
D その他選択された事へのコメント	0



③ 現在課税されていないBDFに今後軽油引取税が課せられていくことについてどのように思われますか。

A 当然課税されるべきだ	4
B 環境保護のため課税しない方がよい	19
C その他、選択された意見に関してのコメント	1



2、活動協力について

① 廃食油回収・BDF精製事業に関して協力いただけますか？(複数回答可)

A 廃油の提供に協力できる	13
B BDFの精製事業に協力できる	1
C 廃油の回収活動に協力できる	2
D BDFのPRに協力できる	1
E なんともいえない	10
F 協力できない	1
G その他・選択された意見に関してのコメント	0
未記入	1

② その他、本センターや活動に御意見等ございましたら御自由にお書き下さい。

- 自由解答欄は一件の記入のみ回収数が24と少なかった事が要因と考えられる。
「油の質が初めて聞くので理解できない。」